

■概要

特徴

服用後に薬の成分が長時間放出される徐放性製剤の表面には、数時間にわたる噴霧により徐放膜が成膜される。その成膜状態は薬剤の溶出性に関わることから厳しく管理する必要がある。しかし、成膜状態を評価するには薬局方に則った溶出試験を数時間かけて行わなくてはならず、非常に困難な評価となる。本システムでは徐放膜の断層プロファイルを解析して溶出率を推定し、迅速な徐放膜評価を実現した。

支援方法

共同研究

開発時期

平成28年6月

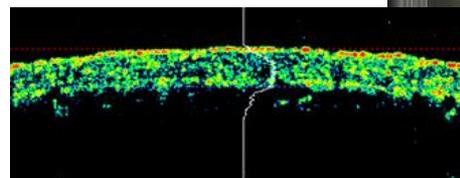
担当

電子情報システム部

徐放膜計測用OCTシステム



徐放膜の断層像



■企業情報

企業名

高陽電子株式会社
(株式会社ティーワイテクノの事業を引継ぎ)

所在地

山形蔵王事業場：山形市蔵王成沢字町浦746

TEL

023-688-9334

URL

<https://koyo-solution.jp>

事業内容

デジタルピッキングシステムのソフト開発、デジタルアソートシステムのソフト開発、在庫管理・生産支援ソフトの開発、画像処理検査ソフトの開発

■支援技術の概要



展示会出展の様子

OCTの感度向上による徐放膜の断層像の明瞭化により、断層プロファイルを取得・解析した。並行して徐放製剤の溶出試験を実施して断層プロファイルから得られるパラメータとの相関評価を実施し0.9以上の相関係数を得られた。